

報道機関各位



新潟県小千谷市役所

小千谷市城内 2 丁目 7 番 5 号

「牛太郎卒業セレモニー」の開催について

東山小学校は、平成 14 年度に東山地区の小栗山小学校、南荷頃小学校、塩谷小学校の 3 小学校を統合し開校しました。開校に際して、東山地区で昔から盛んに行われてきた伝統的習俗で国指定重要民俗文化財の「牛の角突き」の闘牛を、子供たちの生活科、総合学習の生きた教材として学校で飼育することになり、闘牛「牛太郎」が飼育され、地域の伝統文化を学ぶことができました。

この度「牛太郎」が高齢（13 歳牛）となり、闘牛として「牛の角突き」から引退するとともに、学校での飼育も終了することになったため、「牛太郎」の卒業セレモニーを実施することになりました。

東山小学校の児童が中心となって、企画・開催しますので大勢の方のご来校をお待ちしております。

■ 牛太郎卒業セレモニー

◆日時 平成 24 年 3 月 9 日（金）10 時 50 分～11 時 40 分

◆会場 東山小学校 正面玄関前、駐車場及びグラウンド

- ◆内容
- ・はじめの言葉
 - ・校長の話
 - ・闘牛振興協議会長の話
 - ・牛太郎へのメッセージ発表
 - ・卒業証書（プレゼント）授与
 - ・闘牛の歌斉唱
 - ・終りの言葉
 - ・牛太郎とのふれあいタイム



本件に関するお問い合わせ先／小千谷市教育委員会学校教育課 担当／羽毛田・渡邊

TEL : 0258-83-3519 FAX:0258-83-5779 E-mail : school@city.ojiya.niigata.jp

平成 24 年 2 月 16 日

報道機関各位



新潟県小千谷市役所

小千谷市城内 2 丁目 7 番 5 号

楽集館企画展**小千谷に伝わる浮世絵展 4 ～都市の賑わいと遊び―浮世絵にみる江戸と明治の繁華～**

小千谷市では、2月25日（土）～4月8日（日）まで、楽集館企画展として、「小千谷に伝わる浮世絵展 4」を開催します。

これは、小千谷独特の風習である、ひな祭りに絵紙（浮世絵）を部屋中に飾る小千谷のひなまつりにちなみ、市内の各ご家庭などに残されている、貴重な浮世絵を展示するものです。今回はテーマを、「都市の賑わいと遊び」と題して、浮世絵から江戸から明治にかけての日本の繁栄を俯瞰します。小千谷にちなむ作品も数点展示します。

■企画展示

◆日時 2月25日（土）～4月8日（日）午前9時～午後6時（水曜休）

◆会場 小千谷市民学習センター「楽集館」展示室

◆展示 41 作品

※主な作者 歌川豊国（三代）、歌川国貞（二代）、豊原国周など

※主な時期 江戸時代後期～明治（幕末～明治初期の物が大半。）

※主な作品 歌舞伎の場面を描いた芝居絵

源氏絵（源氏物語に題材とった戯作「にせむらさきいなかげんじ 倭紫田舎源氏」から着想を得た物。）

武者絵（源頼光、源平の合戦など、説話や軍記物のヒーローを描く。）

相撲絵（小国出身の力士、伊勢ノ海を中心に、力士や場所を描く。）

※特筆事項

戊辰戦争を題材にした明治初年の浮世絵

戊辰戦争を忠実に表現することを時の政府に配慮し、上杉、武田の合戦や、謙信亡き後の景勝、景虎の家督争いに仮託して描いたもの。しかし、当時の武器や格好から北越戊辰戦争を描いたことは明確であり、当時の人々もそれをわかって眺めていたもの。

今回は2点「えちごのくにしなのがわたけだうえすぎだいかつせんのみず 越後国信濃川武田上杉大合戦之図」「えちごのくにうえすぎがげかつかくあらそいがつせん 越後国上杉景勝家督争合戦」を展示します。（別紙写真参照）

※期間は異なりますが「絵紙で彩る小千谷のひいな祭り」と合わせて開催しています。

絵紙（浮世絵を横3枚、縦5枚つなげたもの）は小千谷独自の文化として、昔から飾られていました。江戸と直接のつながりがあった小千谷ならではの風習です。

本件に関するお問合せ先／小千谷市生涯学習スポーツ課生涯学習係 担当／安達
TEL：0258-83-0077 FAX:0258-83-0078 E-mail：syougai@city.ojiya.niigata.jp